

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	令和5年7月25日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府福知山市長田野町2丁目66-3	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 日本ピラー工業株式会社 代表取締役社長 岩波 義信
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001
適 用 範 囲	日本ピラー工業株式会社 福知山事業所 その他工場一カ所
導 入 年 月 日	2002年 9月 3日
認 証 番 号	JQA-EM7621
基 本 方 針	日本ピラー工業は、環境問題への取組みが人類共通の課題であると認識し、企業の社会的責務を自覚し「良き企業市民」として地球環境保全に積極的に取り組んでおります。 また、地域社会の発展にも貢献することで、社会と企業の持続可能な発展を目指します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	令和4年度目標の一部 ①省エネルギーの推進 出荷高原単位1%以上減 ②廃棄物の削減とリサイクル率の向上 ③省エネルギー製品の開発提供
目標を達成するための取組の内容	①省エネルギーの推進 ・各部署において、生産性向上・設備改善等を実施し省エネ活動を実施。 ②排出物のリサイクル率 ・廃棄物の中から新たなリサイクル品の検討実施 ・各現場での分別教育実施による再徹底 ③省エネルギー製品の開発提供 ・環境配慮型製品の客先への販売・提供 目標 8件/年
目標を達成するための取組の進捗状況	ほぼ計画通りに進捗
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	①省エネルギーの推進について ・各部署において、生産性向上・設備改善等を実施し省エネ活動を実施。 ②排出物のリサイクル率向上について61.6% ・継続的にリサイクルを実施したが61.6%にとどまった。 ③環境配慮型製品の客先への販売・提供 目標 8件/年に対し ・環境配慮型製品を客先へ販売、提供実施。
事業活動に係る法令の遵守の状況	基準値より低い数値を検出し基準値超過のリスクは極めて低いところであったが、福知山市下水道部による採水し分析された結果において浮遊物質が下水道法基準値を超過している指摘有り 福知山市下水道部と協議し改善策を実施することにより改善は完了済み。 ・その他は、異常なし
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	年に1回見直し。 前年度の活動評価を確認し見直し実施。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。